NEWS RELEASE

ALTOMOS INVESTMENT

2026 年 3 月 9 日
オルトモスインベストメント株式会社

ヘルステックベンチャー「株式会社カルディオインテリジェンス」へ出資を実施

オルトモスインベストメント株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：貝賀 貴光、以下「オルトモスインベストメント」）は、心電図のAI自動解析支援システムの研究・開発により、医療現場における心臓病診断のDXを推進する株式会社カルディオインテリジェンス（本社：東京都港区、代表取締役：田村 雄一、以下「カルディオインテリジェンス」）が実施した第三者割当増資を引き受け、出資を行いましたのでお知らせいたします。

■ 本投資の背景

日本国内では2040年に団塊ジュニア世代が65歳以上の高齢者となる一方、現役世代は急減することから、増大する医療・介護のニーズに対し、少ない人手でも対応できる医療・福祉の現場を実現することが必要[※1]であり、効率的かつ質の高いケアを持続的に提供していくことが求められています。

高齢化により急増している疾患の一つに心不全があり、その爆発的な増加は「心不全パンデミック」とも呼ばれ、2030年には患者数が130万人に達すると推計されています[※2]。心不全は入退院を繰り返しやすく、徐々に日常生活の動作もスムーズにできなくなり介護が必要となるケースが多い[※3]ことから、医療・介護体制のひっ迫や社会保障費の増大への対応が喫緊の社会課題となっています。心不全の発症を減らしていくための一つのアプローチが心房細動による不整脈の予測であり、心電図解析が検査に用いられています[※4]。数日分の大量のデータを解析する必要があるため、循環器内科医が30年後には2割減少とも想定[※5]される中、解析の効率化や発症のスクリーニングによる検査機会の拡大がなされることで、心不全の発症予防や重症化抑制が期待できます。

【注釈の参照元】
※1　厚生労働省「2040年を展望した社会保障・働き方改革について」https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_21483.html
※2　公益財団法人日本心臓財団「超高齢社会で急増する心不全」https://www.jhf.or.jp/check/heart_failure/01/
※3　一般社団法人日本心不全学会「心不全予防に関するステートメント」
https://www.jhfs.or.jp/statement-guideline/files/statement20260205.pdf
※4　一般社団法人日本循環器学会「2022年改訂版 不整脈の診断とリスク評価に関するガイドライン」
https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2022/03/JCS2022_Takase.pdf
※5　一般社団法人 日本循環器学会「国民の皆様へ：『循環器医不足が深刻な状況です』」https://www.j-circ.or.jp/topics/wakate_pj/

■ 本投資の目的

オルトモスグループは、「医療・健康の力で、生命、生活、未来に光を灯す」をパーパスに掲げ、医療現場と在宅介護などの療養の場に存在する隔たり、多職種連携における医療・介護従事者間の境界、さらには医療・介護従事者と患者・生活者との距離といった、ケアが提供される場や情報の分断、各種規制の壁を解消することにより、医療と健康の境界を越える挑戦を続けています。このパーパスの実現に向けてオルトモスインベストメントは、医療の効率化を実現し、医療現場および日常生活の中で広く活用されるソリューションを創出する領域について、投資テーマの中核に据えています。

このたび出資を決定したカルディオインテリジェンスは、AIを活用したプログラム医療機器（SaMD※6）の研究・開発から医療機器承認の取得、医療現場への導入までを一貫して手がけ、循環器領域における社会実装を推進する数少ない企業です。さらに、同社が有するAI解析技術およびアルゴリズムは、専門性を要する解析プロセスをAIやDXの活用により効率化し不整脈の発症予測の高度化を可能にするものであり、将来的には高齢者の心不全や脳梗塞の発症数減少にも寄与することが期待されます。カルディオインテリジェンスの技術力・専門性と、オルトモスグループが目指す「病院から地域医療までをつなぐ質の高いケア」を掛け合わせることによる新たな価値創出を期待し、同社が実施した第三者割当増資（シリーズBセカンドクローズ）への出資を行いました。

オルトモスインベストメントは、今後も医療・ヘルスケア領域における課題に向き合いながら、持続可能な医療の実現に向けた効率化に貢献する企業への投資を通じて、社会に実装される価値の創出に取り組んでまいります。

※6　Software as a Medical Device：デジタル技術を活用し、疾病の診断・モニタリングなどの医療目的で使用されるソフトウェア

■　株式会社カルディオインテリジェンスについて

医療分野におけるAI技術を活用した製品開発に特化した企業で、主に心血管疾患の診断・治療支援を目的とした革新的なAI医療機器の開発を行っています。医療現場のニーズに即した実用的な製品を提供することで、心血管疾患の早期発見や治療をはじめとした医療の質の向上を目指しています。

所在地　：東京都港区東麻布1-25-5 VORT麻布イースト 2階
URL　　：https://www.cardio-i.com/

■　オルトモスインベストメント株式会社について

オルトモスインベストメントは、オルトモスホールディングス株式会社（本社：東京都墨田区）の完全子会社として2025年10月に設立された、医療・健康領域に特化した投資事業会社です。 当社は、投資事業を新たな価値を社会に実装するための「共創の起点」と位置づけています。次世代の「医療」と「健康」を支えるソリューションを生み出そうとする企業に長期的な視点で伴走し、オルトモスグループが持つ知識やネットワークと掛け合わせることで、新たな事業群や価値の創出を目指していきます。

社名　　：オルトモスインベストメント株式会社
所在地　：東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階
代表者　：代表取締役社長　貝賀 貴光
設立　　：2025年10月
資本金　：3,000万円
事業内容：医療・健康にかかわる産業領域の企業に対する投資業務、共創支援
URL　　：https://www.altomos.co.jp/altomosinvestment.html
オルトモスホールディング（https://www.altomos.co.jp/）

【報道関係者の皆さまのお問い合わせ先】
本リリースに関する取材・お問い合わせは、オルトモスグループのアルケア株式会社が広報窓口として承ります。
担当：アルケア株式会社　経営企画部　コーポレートコミュニケーション課　高居　E-mail : pr@alcare.co.jp

【新規投資に関するお問い合わせ先】
オルトモスホールディングス株式会／オルトモスインベストメント株式会社お問い合わせフォームにて承ります。
https://www.altomos.co.jp/inquiry/company/index.html